

作成日：2016年06月17日

発行日：2016年06月17日

# 安全データシート

## 1. 製品及び会社情報

製品名：スクイズシーラーⅢ  
会社名：ダイヤリフォーム株式会社  
住所：東京都千代田区神田須田町1-26  
電話：03-3526-6988  
FAX：03-3526-6987  
緊急連絡先電話：03-3526-6988

## 2. 危険有害性の要約

製品のGHS分類、ラベル要素

GHS分類

健康に対する有害性

生殖毒性：区分 1B

環境有害性

水生環境有害性(急性)：区分 3

水生環境有害性(長期間)：区分 3

(注)記載なきGHS分類区分：該当せず/分類対象外/区分外/分類できない

GHSラベル要素



注意喚起語：危険

危険有害性情報

生殖能又は胎児への悪影響のおそれ

水生生物に有害

長期継続的影響によって水生生物に有害

## 3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別：混合物

化学的特定名：変成シリコーン樹脂系弾性接着剤

成分名	含有量(%)	CAS No.	化審法番号
変性シリコーン	30-40	非公開/未登録	非公開/未登録
無機質充填材	50-60	非公開/未登録	非公開/未登録
シリカ	0.1-1	非公開/未登録	非公開/未登録
パラフィン	1-10	非公開/未登録	非公開/未登録
メタノール	0.1-1	67-56-1	2-201
すず及びすず化合物	1-5	非公開/未登録	非公開/未登録

注記：これらの値は、製品規格値ではありません。

安衛法「表示すべき有害物」該当成分

シリカ、パラフィン、メタノール

安衛法「通知すべき有害物」該当成分  
シリカ、パラフィン、メタノール、すず及びすず化合物

---

#### 4. 応急措置

##### 応急措置の記述

###### 吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
気分が悪い時は、医師に連絡すること。

###### 皮膚(又は髪)に付着した場合

直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。  
多量の水と石けん(鹼)で洗うこと。  
皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合: 医師の診断/手当てを受けること。

###### 眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
眼の刺激が続く場合: 医師の診察/手当てを受けること。

###### 飲み込んだ場合

口をすすぐこと。  
気分が悪い時は、医師に連絡すること。

---

#### 5. 火災時の措置

##### 消化剤

###### 適切な消火剤

火災の場合は、泡、粉末、炭酸ガスを使用すること。

##### 消火を行う者への勧告

###### 特有の消火方法

関係者以外は、安全な場所に退去させること。

###### 消火を行う者の保護

防火服/防災服/耐火服を着用すること。

---

#### 6. 漏出時の措置

##### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

関係者以外は近づけない。

回収が終わるまで十分な換気を行う。

適切な保護具を着用する。

皮膚に触れたり眼に入らないように、不浸透性手袋などの保護具を着用する。

---

#### 7. 取扱いおよび保管上の注意

##### 取扱い

###### 安全取扱注意事項

使用前に取扱説明書を入手すること。

全ての安全注意を読み、理解するまで取り扱わないこと。

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

###### 配合禁忌等、安全な保管条件

###### 適切な保管条件

換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。

施錠して保管すること。

直射日光を避け、容器を密閉し、5~35℃で保管する。

---

#### 8. ばく露防止及び保護措置

##### 管理指標

管理濃度

(メタノール)

作業環境評価基準(1995) <= 200ppm

許容濃度

(メタノール)

日本産衛学会(1963) 200ppm; 260mg/m<sup>3</sup> (皮)

(すず及びすず化合物)

ACGIH TWA; 0.1mg-有機Sn/m<sup>3</sup>

STEL; 0.2mg-有機Sn/m<sup>3</sup>(眼及び上気道刺激; 頭痛; 吐気; 中枢神経系及び免疫系影響)

(パラフィン)

ACGIH(2003) TWA; 200mg/m<sup>3</sup> (P)(皮膚及び上気道刺激; 中枢神経系損傷)

(メタノール)

ACGIH(2008) TWA; 200ppm

STEL; 250ppm(頭痛; 眼障害; めまい; 吐気)

注釈(症状、摂取経路など)

(パラフィン)

皮膚吸収

(メタノール)

皮膚吸収

(すず及びすず化合物)

皮膚吸収

ばく露防止

保護具

手の保護具

保護手袋を着用する。

眼の保護具

保護眼鏡/顔面保護具を着用する。

皮膚及び身体の保護具

保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

物理的状态

形状; ペースト状

引火点; 51°C

比重/密度; 1.36g/cm<sup>3</sup>

10. 安定性及び反応性

化学的安定性

通常の保管条件/取扱い条件において安定である。

11. 有害性情報

毒性学的影響に関する情報

急性毒性

急性毒性(経口)

[日本公表根拠データ]

(メタノール)

human LD50 =ca.1400 mg/kg (DFGOT vol.16, 2001)

急性毒性(経皮)

[日本公表根拠データ]

(メタノール)

区分外 rabbit LD50=15800 mg/kg (DFGOT vol.16, 2001)

## 急性毒性(吸入)

[日本公表根拠データ]

(メタノール)

区分外 vapor:rat LC50&gt;31500 ppm/4hr(DFGOT vol.16,2001)

## 労働基準法:疾病化学物質

メタノール;すず及びすず化合物

## 局所効果

眼に対する重篤な損傷・刺激性

[日本公表根拠データ]

(メタノール)

ラビット 区分2:Draize test(EHC 196,1997)

## 感作性データなし

## 生殖細胞変異原性データなし

## 発がん性

(パラフィン)

ACGIH-A3(2003):確認された動物発がん性因子であるが、ヒトとの関連は不明

(すず及びすず化合物)

ACGIH-A4:ヒト発がん性因子として分類できない

## 生殖毒性

[日本公表根拠データ]

(メタノール) cat.1B;mouse:PATTY 5th,2001

## 催奇形性データなし

短期ばく露による即時影響、長期ばく露による遅延/慢性影響

## 特定標的臓器毒性

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

[区分3(麻酔作用)]

[日本公表根拠データ]

(メタノール)麻酔作用(PATTY 5th,2001)

## 吸引性呼吸器有害性データなし

## 12. 環境影響情報

## 生態毒性

## 水生毒性

水生生物に有害

長期継続的影響により水生生物に有害

## 水生毒性(急性) 成分データ

[日本公表根拠データ]

(パラフィン)

魚類(ブルーギル) LC50=2.2mg/L/96hr (Aquire, 2009)

(メタノール)

甲殻類(ブラインシュリンブ) LC50=900.73mg/24hr (EHC196,1998)

## 水溶解度

(無機質充填剤)

非常に溶けにくい(14mg/1.25C)(ICSC, 2012)

(パラフィン)

0.15g/100ml (20 C) (ICSC,2013)

(メタノール)

100g/100ml (PHYSROP Database,2009)

## 残留性・分解性データなし

## 生体蓄積性

(メタノール)

log Pow=-0.82/-0.66(ICSC,2000)

(メチルシクロヘキサン)

BCF=321 (Check &amp; Review,Japan)

土壤中の移動性データなし  
オゾン層破壊物質データなし

---

### 13. 廃棄上の注意

#### 廃棄物の処理方法

環境への放出を避けること。

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

廃棄物の処理及び清掃に関する法律の分類では、特別管理産業廃棄物の廃油と廃プラスチック類の混合物で、その処理については許可を受けた専門の処理業者に委託する。使い切った後の容器は、接着剤が乾燥固定化していれば、産業廃棄物の金属くずと廃プラスチック類の混合物になる。

---

### 14. 輸送上の注意

#### 国連番号、国連分類

容器等級:Ⅲ

国連番号に該当しない

#### 特別の安全対策

容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、破損がないように取扱い、荷崩れの防止を確実に行う。

#### MARPOL条約附属書Ⅱ 改定有害液体物質及びIBCコード

有害液体物質(Y類)

パラフィン;メタノール

有害でない物質(OS類)

無機質充填剤

---

### 15. 適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令  
毒物及び劇物取締法に該当しない。

#### 労働安全衛生法

有機則 第3種有機溶剤等

パラフィン

名称表示危険/有害物(令18条)

シリカ;パラフィン;メタノール

名称通知危険/有害物(第57条の2、令第18条の2別表9)

シリカ;すず及びすず化合物;パラフィン;メタノール

化学物質管理促進(PRTR)法に該当しない。

#### 消防法

可燃性固体類(届出数量 3,000kg)

#### 化審法

優先評価化学物質

メタノール

#### 大気汚染防止法

有害大気汚染物質(中環審第9次答申)

すず及びすず化合物

特定物質(政令第10条)

メタノール

---

### 16. その他の情報

#### 参考文献

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, (5th ed., 2013), UN Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 18th edit.2013 UN Classification, labelling and packaging of substances and mixtures (table3-1 ECNO6182012) 2012 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK(US DOT) 2015 TLVs and BEIs. (ACGIH)

<http://monographs.iarc.fr/ENG/Classification/index.php>

JIS Z 7253 (2012年)

JIS Z 7252 (2014年)

2015 許容濃度等の勧告(日本産業衛生学会)

Supplier's data/information

#### 責任の限定について

ここに記載されたデータは、最新の知識および経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は、当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは、製品の性能について何ら保証するものではありません。

十分な情報が得られなかった成分については、全ての項目を分類できないとしております。

2016年6月1日改正の労働安全衛生法に則して作成されたものです。ただし、有害性情報につきましては現時点における弊社の最善の知識をもって、通常可能な範囲で調査した結果に基づくものです。

2016年6月1日以降、変更の可能性がある場合には、最新の情報に基づき作成する予定にしております。